

CCSパネル展を開催します！！

北海道では、地球温暖化対策として期待しているCCSやその実証プロジェクトの内容について、広く道民に知ってもらうために、パネル展を開催します！

ぜひ、お立ち寄りください！

～CCSとは？～

Carbon dioxide Capture and Storageの略で、二酸化炭素（CO₂）を大量に（二酸化炭素）（回収）（貯留）排出する施設（工場や発電所等）からCO₂を分離・回収し、それを地中に圧入して、長時間にわたり貯留することにより、大気中へのCO₂放出を抑制させる技術。CO₂の排出削減効果が大きく、地球温暖化対策の有力な解決策の1つとして、世界的に期待されている。

国では、平成24年度から苫小牧市においてCCSの実証実験を実施し、平成28年度からは、実際にCO₂圧入が開始されている。

日時：5月21日（月）12時～17時

22日（火）8時45分～17時

23日（水）8時45分～16時

場所：道庁1階道政広報コーナー

（特設展示場B）

内容：CCSに関するパネル等の展示

土壌サンプルの展示、ビデオ上映等



苫小牧CCS実証試験センター

○パネル展に関するお問い合わせは

北海道経済部産業振興局 環境・エネルギー室 エネルギーグループ

電話 011-204-5361 担当 山手